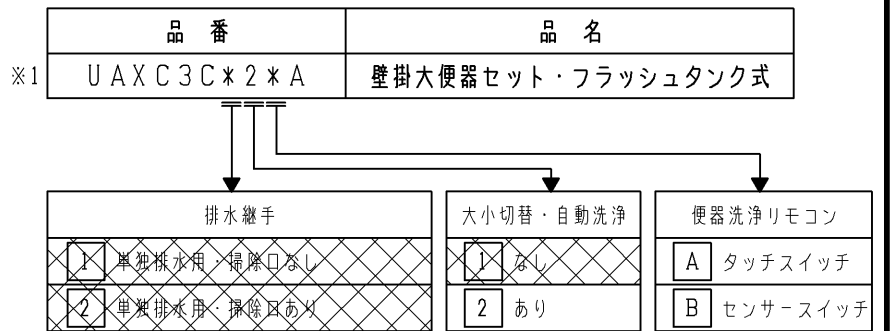
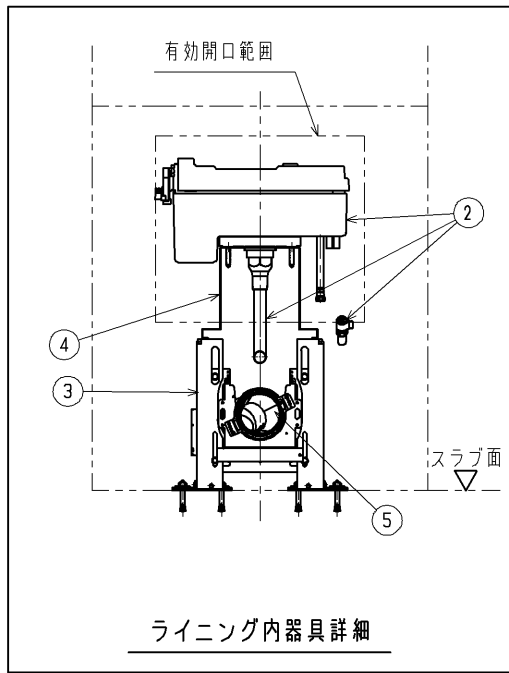


・ライニング内に水が入らないようにしてください。
(ライニング内には電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因になります。
また、ライニングフレームなどの下地材の腐食につながります。)



※1 UAXC3C※2※A の内訳				
No	品名	品番	数量	備考
	① 腰掛式壁給水壁掛便器	CS531P	1	
	② 収納形フラッシュタンク	SP532BA	1	止水栓・洗浄管同梱
	③ 壁掛大便器取付スタンド	UTR875	1	横引き排水用
	④ FLT 固定材セット	UTR865B	1	
※2	⑤ 排水継手	UTR319	1	横引き用・左右共通
		UTR319LC		横引き左抜き用(掃除口付)
		UTR319RC		横引き右抜き用(掃除口付)
※2	⑥ リモコン便器洗浄ユニット	HE35JR	1	タッチスイッチ
		HE37		センサースイッチ
	⑦ 人体感知センサー	THE28A	1	

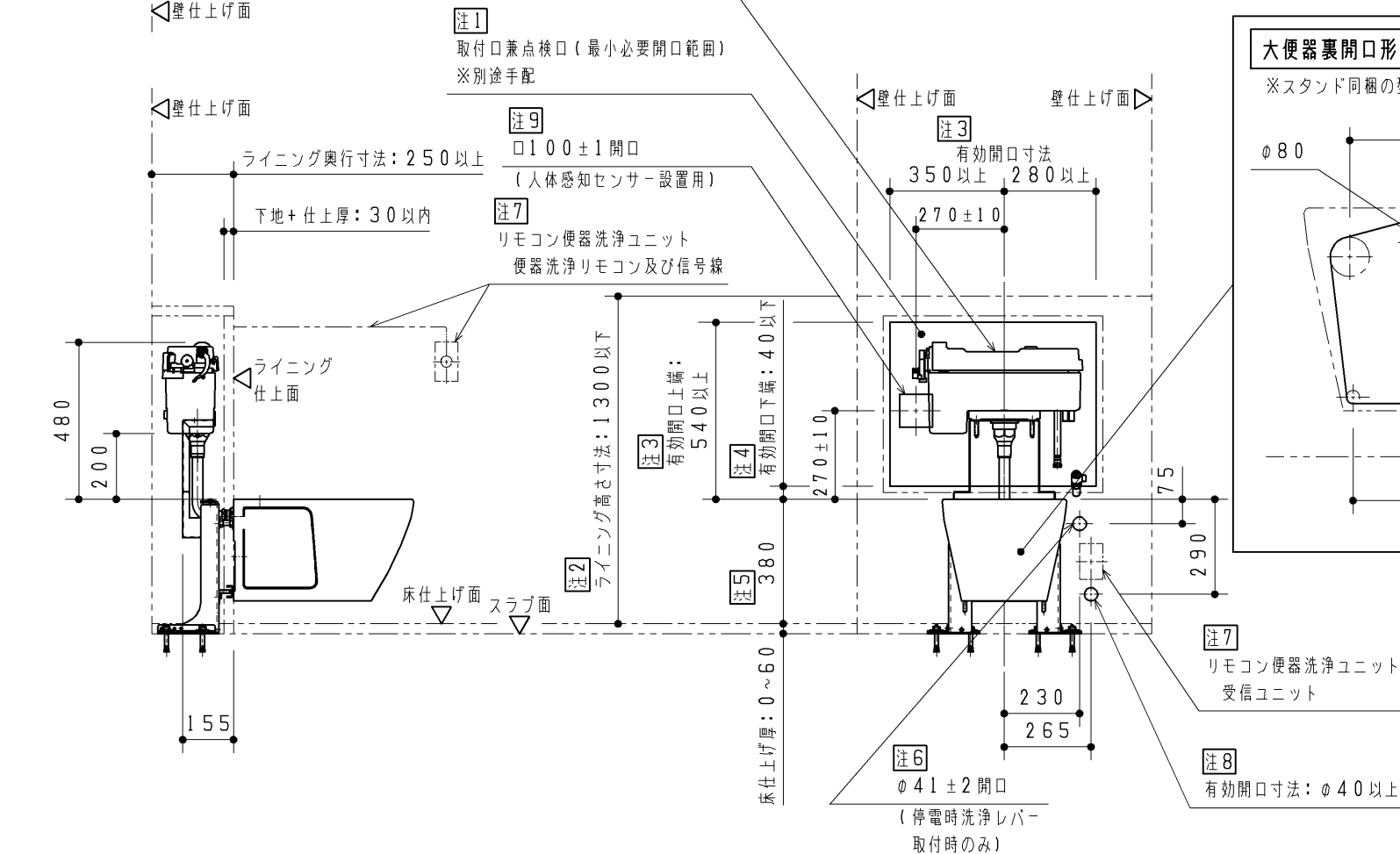
・本図面2枚目以降に事前施工情報（建築・設備工事）を示します。
現場にて事前に工事区分のご確認をしてください。
・リモコン便器洗浄ユニット及び別途手配品の温水洗浄便座には電源工事が必要です。
各製品の仕様を確認の上、事前準備ください。

工および建築条件などは、各器具の施工説明書を確認ください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式
製図 松永	検図 占吉 部田	日付 25.05.30	尺度 1:20	品番 UAXC3C32AA UAXC3C42AA UAXC3C52AA UAXC3C32BA UAXC3C42BA UAXC3C52BA
備考 外観図 全3枚中の1枚目			図番 UAXC3C_2=12	

大小切替・自動洗淨あり

- [illegible]



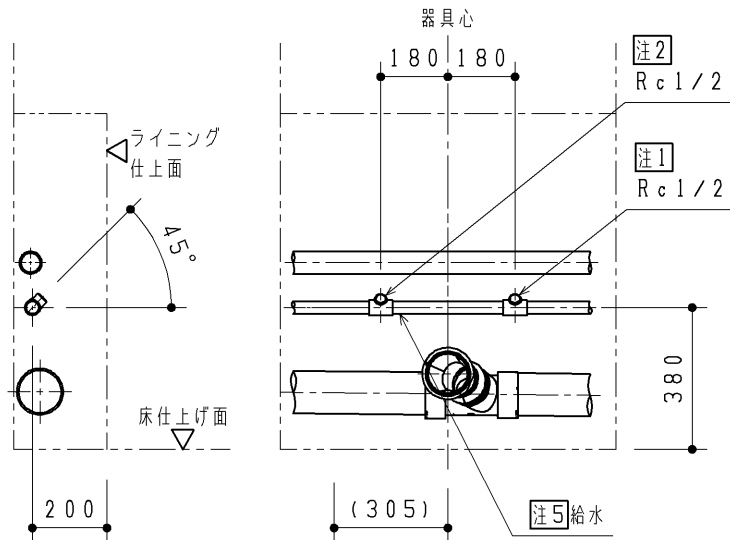
- 大便器裏開口形状** $S = 1 : 10$
- ※スタンド同梱の型紙をご利用ください。
-

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式
製図 松永	検図 占吉 部田	日付 25.05.30	尺度 1:20	品番 UAXC3C*2*A
備考 事前施工情報（建築工事） 全3枚中の2枚目			図番 UAXC3C_2=21	

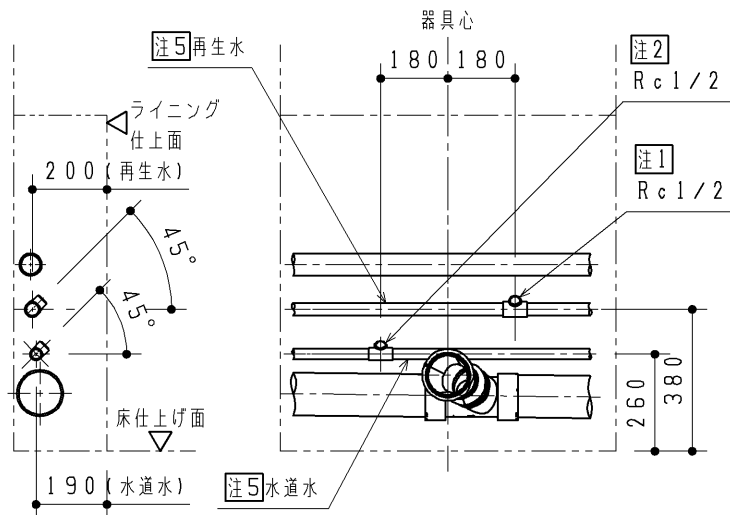
事前施工情報（設備工事：横引配管）

TOTO製点検口付ライニングを使用する場合

水道水仕様

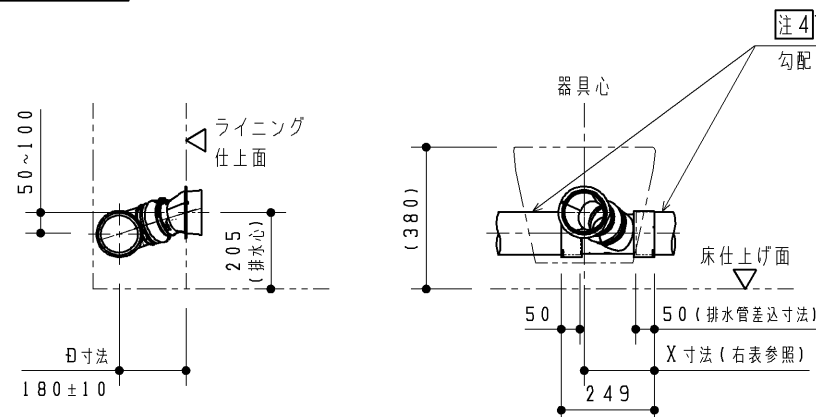


再生水仕様



排水（共通）

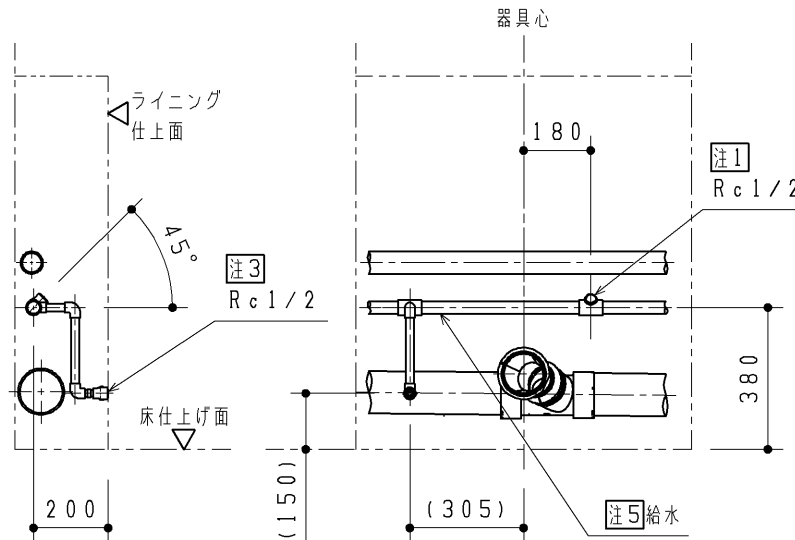
本図は右抜きの場合を示します。左抜きの場合は左右対称の取り合いになります。



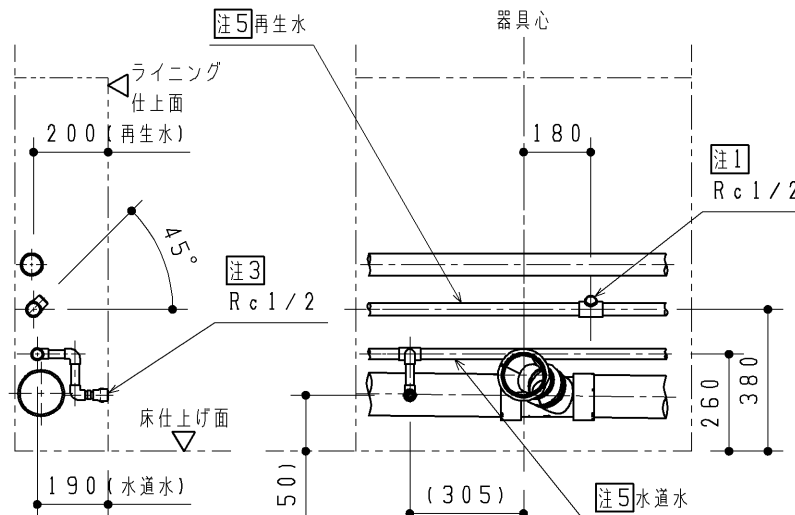
X寸法	φ寸法
183	170~175
188	176~185
193	186~190

ライニングを造作する場合

水道水仕様



再生水仕様



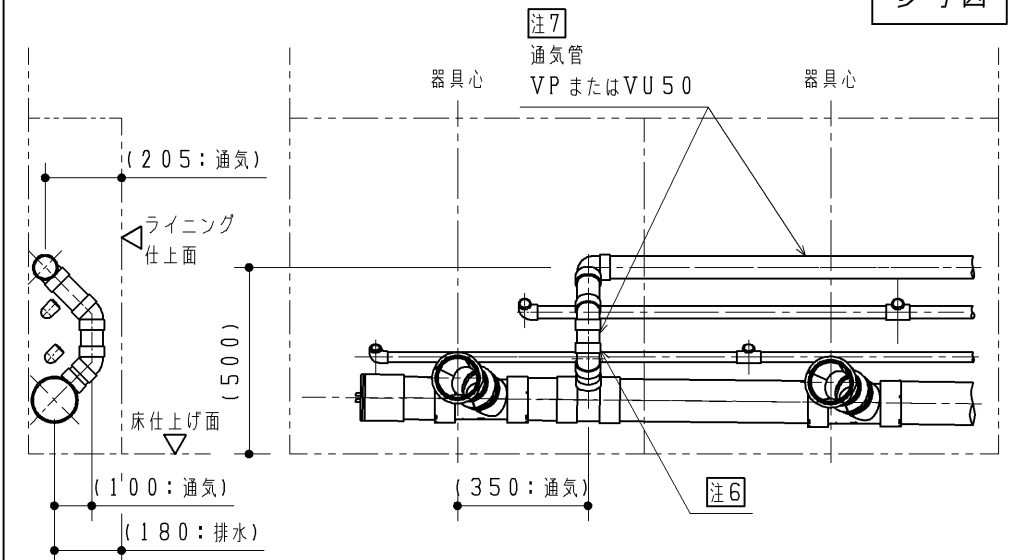
- ・本図は、配管設置の一事例を示す参考図です。
- 使用する配管材によっては納まらないこともありますのでその際は立ち上げ位置を再設定いただき、図示の末端位置まで引き回してください。
- ・配管立ち上げ及び引き回しに関しては、ライニングフレーム・ライニング内器具と干渉しないよう注意して配管ください。
- ライニング内器具については3枚目図面の右下図を参照ください。
- ・配管の引き回しは壁掛大便器取付スタンド設置後に行ってください。
- （床固定のアンカーボルトの先行打設が必要なため）
- ※現場でライニングを造作される場合とTOTO製点検口付ライニングを使用する場合では、給水管の末端位置が異なりますのでご注意ください。

- 注：配管は躯体壁などに確実に固定してください。
- 注：本図面は大便器取付高さが標準便器高さ：床仕上面+380mmの場合を表します。
- 注：最低必要水压（流動時）：0.07MPa（19L/分）を確保ください。（最高水压は静止時：0.75MPa）
- 最低必要水压に満たない場合、低压止水栓：THF36Rとセットすると流動時：0.05MPa（19L/分）まで設置可能になります。
- 注：横引き排水管推奨条件：横引き排水管長さ6.5m以内・曲がり2ヶ所以内
- 注1：フラッシュタンク用止水栓（ねじサイズ：R1/2）と接続します。
- 必ず管端防食継手にてご準備ください。
- 注2：ウォシュレットまたはパウチ・しびん洗浄水栓付背もたれ（※）を設置する場合必要です。
- 別途手配（※）の止水栓（ねじサイズ：R1/2）と接続します。
- 必ず管端防食継手にてご準備ください。
- ※パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれは、専用ライニングにしか設置できません。
- ※パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれを設置する場合は止水栓：TL345C、設置しない場合（ウォシュレットのみ設置の場合）は止水栓：TH484V3が必要です。
- 注3：ウォシュレットを設置する場合必要です。
- 別途手配（※）の止水栓（ねじサイズ：R1/2）と接続します。
- 必ず管端防食継手にてご準備ください。
- ※止水栓：TH484V3が必要です。
- 注4：配管は、床開口禁止範囲を避けた位置から立ち上げてください。（詳細は2枚目に記載しています。）
- 注5：横引き給水管の呼び径は連数に応じて都度設計してください。
- 注6：通気管と排水管は水上側器具間にて立管接続してください。
- 注7：汚水の通気立て管への逆流を防止するため、パイプシャフト内の通気立て管との接続は、あふれ面+150mm以上の高さで接続してください。

通気（共通）

本図は排水右抜きの場合を示します。

参考図



TOTO			第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式
製図 フタ	検図 是 荒 澤 川	日付 25.12.18	尺度 1:20	品番 UAXC3C3A UAXC3C4A UAXC3C5A UAXC3C3**A UAXC3C4**A UAXC3C5**A	図番 UAXC3C=32
備考 事前施工情報（設備工事：横引配管） 全3枚中の3枚目					